

「安全工学グループ」の 設立について



安全工学グループ 代表
デンカ株式会社 特任嘱託 **伊藤 東**
Higashi Ito

最近の化学産業等での事故多発には“産業、社会、教育”における変化に起因する安全の意識・知識・技術・技能の弱体化が背景にあると指摘されています。また、企業の海外展開や社会におけるコンピューター利用の進展など産業界を含む社会全体が大きく変化してきております。これらの変化に対応する新たな安全課題も提起され始めており、“広い視点”に立った“安全活動の創造”が求められています。

安全に関する科学及び技術の系統的な知識体系を踏まえて、専門家の立場より国民の安全・安心のために活動している「安全工学会」、「総合安全工学研究所」、「災害情報センター」、「保安力向上センター」の4機関が、“産業、社会、教育”における安全への意識・知識・技術・技能の更なる向上を図ることを目的に「安全工学グループ」を平成28年6月1日に設立し活動を開始いたしました。

安全に関する各方面からの多様な要望を受け、整理して、課題設定と対応を行います。当面、次の活動をスタートさせます。

1. 安全に関する“幅広い相談窓口”の機能を担います。

「相談窓口」は総合安全工学研究所^{*1}とし、

相談課題は4機関が連携し担当。4機関の機能を超える課題は適切な“学会や専門家”を紹介する。

2. 社会変化に対応する“新たな安全課題”にも取り組みます。

企業における“現場力の低下”等に対応する「安全教育」に取り組む。また、企業活動の“海外展開”や経済の“グローバル化”に寄与する安全活動を探索し、更に“ビッグデータ・AI”を利用した安全レベルの向上を検討する。

3. 安全の“分野別専門家”の情報整理と育成を図ります。

4機関を含む安全関係者を専門別に整理・登録する。新たな登録希望者の自薦・他薦も受け付ける。「安全関連の講演会等」を主催・共催・支援し、安全関連の人材を育成する。

4機関は「安全工学グループ」としての連携活動を行うと共に、各機関の既存活動の枠をこえて補完し合い、社会や国際情勢の変化に対応する新たな安全活動の展開をもたらすことも期待しています。現在は4機関にてのスタートですが、本グループの活動に関心を持つ機関の参画を歓迎いたします。

*1 : <http://www.i-s-l.org/contact/>

公益財団法人総合安全工学研究所 役員

理事長 (代表理事)	田村 昌三	東京大学 名誉教授	理事	高木 伸夫	(有)システム安全研究所 所長
専務理事 (執行理事)	小川 輝繁	横浜国立大学 名誉教授	理事	都筑 正和	東京大学 名誉教授
常務理事	福富 洋志	横浜国立大学 大学院 工学 研究院長・教授	理事	花岡 一雄	東京大学 名誉教授 JR 東京総合病院 名誉院長
常務理事	若倉 正英	(独)産業技術総合研究所 客員研究員 (特非)安全工学会 保安力向上センター長	理事	三宅 淳巳	横浜国立大学 先端科学 高等 研究院 教授
理事	伊藤 東	デンカ株式会社 特任嘱託	理事	村田 弘一	住友化学株式会社 理事
理事	篠原 一彦	東京工科大学 教授	理事	安原 洋	東京大学 医学部 付属病院 教授
			監事	田中 保正	元(一社)日本芳香族工業会 専務理事
			監事	向殿 政男	明治大学 名誉教授